

都立国際高校 年間授業計画/Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

科目基礎情報 / Course information				
開講年度 / Academic year	令和4年度			
開講学科 / Department	国際学科国際バカロレアコース / IBDP(International Baccalaureate Diploma Programme)			
教科 / Subject	地理歴史科			
科目 / Course Title	History HL			
学年・クラス / Year・Class	3学年・IBコース			
単位数 / credits	6			
科目概要情報 / Course description				
講座概要 / Course description	国際バカロレアディプロマプログラムのコースで、近現代史を中心に「変化・継続・原因・結果・重要性・視点」といった概念を用いながら学習する。4単位分はHistory SLの生徒と同様に、インド・アイルランド・エジプトの独立運動の過程を学ぶ。1学期には内部評価のための歴史に関する調査研究を行う。HLを選択した生徒はそれに加えて第一次世界大戦、第二次世界大戦期から1990年代に至る日本のことについて学習し、自分なりの視点で問いに対して論理的に議論する力を育成する。			
到達目標 / Course objectives	<p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習を通じて、エジプト・インド・アイルランドでの独立運動の背景と過程を理解する。 学習を通じて、日本の大正期の民主化運動から第二次世界大戦へと至る過程を理解する。 学習を通じて、第二次世界大戦後のアメリカ占領期の変化とその後の高度経済成長の過程を理解する。 <p>(技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> リファレンス能力: 様々な歴史資料を収集する力を身に付ける。 分析能力: 資料の持つ価値・限界を分析する、又は資料により見解の異なる箇所を明らかにする力を身に付ける。 プレゼンテーション能力: 口頭及び論述でのプレゼンテーション能力の基礎を身に付け、発展させる。 <p>(概念)</p> <ul style="list-style-type: none"> DPヒストリーの6概念(見解・原因・結果・変化・継続・重要)を用いた概念的理解を行う。 			
評価方法と評価基準 / Evaluation method and criteria	①定期考査(期末試験) ②小テスト ③プレゼンテーション ④授業参加度 から評価する。			
教科書 / Textbooks	A Modern History of Japan, Oxford China's Last Empire The Great Qing, Belknap Harvard The Cold War: Superpower tensions and rivalries, Hodder Education Move to Global War, Hodder Education			
校外学習 / Field trip	なし			
授業計画 / Course schedule				
	指導項目 / Topic	指導内容 / Contents	評価の方法・基準 / Evaluation method and criteria	予定時数 / Allotted hours
1学期 / 1st semester	4月 内部評価 独立運動 (HL) 日本の近現代	2年生の終わりに提出した内部評価のための調査論文の下書きを返却しフィードバックを行う。 インドにおけるイギリスの植民地統治 大正デモクラシーと日本の軍国主義の台頭の背景	毎時の授業における諸活動及び、課題についてはそれぞれの観点での評価に相当するかを明示した上で、ワークシート・プレゼンテーションなどの成果物を形成的評価として評価する。定期考査を総括的評価物として評価する。	18
	5月 独立運動 (HL) 日本の近現代	ガンジーの非暴力・不服従運動 インド・パキスタン分離独立 第二次世界大戦期の日本		24
	6月 独立運動 (HL) 日本の近現代	イギリスによるエジプト植民地統治とエジプトの独立運動 (HL) 占領期の日本と新憲法の成立		24
	7月 独立運動 (HL) 日本の近現代	既習事項の振り返り 期末テスト ペーパー1、ペーパー2、ペーパー3 (HL) 既習事項の振り返り		12
2学期 / 2nd semester	9月 独立運動 (HL) 日本の近現代	アイルランドの独立運動の背景とその過程 (HL) オイルショックとバブル期の日本	毎時の授業における諸活動及び、課題についてはそれぞれの観点での評価に相当するかを明示した上で、ワークシート・プレゼンテーションなどの成果物を形成的評価として評価する。定期考査を総括的評価物として評価する。	20
	10月 独立運動 (HL) 近現代の日本	インド・エジプト・アイルランドの独立運動の比較 最終試験に向けて既習事項のふりかえり グローバル化と日本		26
	11月 最終試験			26
	12月 期末考査	既習事項の振り返り		12
3学期 / 3rd semester	1月 2年間の総括	第二次世界大戦へと至る過程、冷戦についての学習についてのまとめを作成する。	毎時の授業における諸活動及び、課題についてはそれぞれの観点での評価に相当するかを明示した上で、ワークシート・プレゼンテーションなどの成果物を形成的評価として評価する。定期考査を総括的評価物として評価する。	18
	2月 2年間の総括	独立運動についてのまとめを作成する。歴史の小論文を書くにあたって求められる技能を振り返りまとめを作成する。		24
	3月 学年末考査			12